

「聖書学研究所」(Tokyo Institute of Biblical Studies) : 報告

2022.4.25.

聖書学研究所の働きは、いよいよ3年目に入りました。所員2人、会員、準会員それぞれ1人で始まった研究所の働きですが、昨年度から会員が1人加えられました。ですから、2021年度は5人、ゲストによる研究発表があったときは、6人での研究会となりました。新年度は、いよいよ研究の成果を目に見える形にして行きたいと願って、一同励んでいます。聖書学研究所の働きを覚えてご支援とご加禱をよろしくお願いいたします。

所長 津村俊夫

記

1. 月例研究会 原則として月の第4木曜日午後2時半—5時半

2020年

- 4月 会員・準会員の研究プロポーザルの検討
- 5月 所員の研究紹介
- 6月-7月 会員・準会員の研究の進捗状況の報告
- 9月-10月 会員・準会員の研究の進捗状況の報告
- 11月 研究所プロジェクト：「新約の旧約使用の問題」
- 1月-2月 会員・準会員の研究の進捗状況の報告
- 3月 所員の研究報告

2021年

- 4月 会員・準会員の研究プロポーザルの検討
- 5月 所長・所員の研究紹介
- 6月-7月 会員・準会員の研究の進捗状況の報告
- 9月 会員・準会員の研究の進捗状況の報告
- 10月 ゲスト〔Dr. 赤城海〕による研究発表「マタイ2:18の旧約引用の問題」
- 11月 ゲスト〔Dr. Timothy Hogue〕による研究発表
- 1月-2月 会員・準会員の研究の進捗状況の報告
- 3月 ゲスト〔高橋義広氏〕による研究発表  
所長・所員の研究報告

2. 会員・準会員の研究テーマ

- 会員：田村 将 「癒しと救い：メソポタミアとイスラエルにおける『神の手』」
- 会員：星野仁子 「マラキ書の談話文法と論理展開」
- 準会員：伊藤暢人 「詩篇の並行法における qtl の用法」

### 3. 所員の活動報告

津村俊夫

1. 『ヘブル詩の文法：聖書ヘブル語の並行法について』 ひつじ書房、2022年。現在、校正中。夏には出版される予定。英語版 *Vertical Grammar of Parallelism in Biblical Hebrew* (Ancient Israel and Its Literature) Atlanta: SBL Press, [forthcoming] も校正中。
2. 7月-8月 SBL/ Saltzburg と IOSOT/ Zürich で、「いと高き神」(創 14:17-24)が、カナンのエル神とヤハウエとの融合現象であると言われてきたことが果たして妥当なのか、ウガリト宗教文書から具体例を示して論じたいと思っています。その他、Iサムエル記 1:22 のハンナのこぼに見られる「会話体に於ける話中頓絶 (aposiopesis)」の現象を認めることによって、不必要な本文修正を施す必要がないことを更なる具体例を通して論じる予定です。

長期計画：

1. *Canaanite Religion, Language and Philology: Was there a Cult of El in Ancient Ugarit? And Other Essays* (Orientalische Religionen in der Antike) Tübingen: Mohr Siebeck から出版予定。現在編集中。
2. *Creation ex nihilo or Order out of Conflict.*

三浦讓

短期計画：「LXX と新約における Verbal Hendiadys の用法」

長期計画：1. 「新約聖書のダビデ」

2. 「New Perspective of Paul の検討」

2022年4月研究報告

ヘブル語には動詞の二詞一意 (verbal hendiadys) の用法が知られています (T. O. Lambdin, *Introduction to Biblical Hebrew* [New York: Charles Scribner's Sons, 1971], 238)。例えば、他の動詞と合わさって **שוב** が「再び～する」を表します。また、**קום** は「立つ」を意味するとしても、それは次に出てくる動詞の動作の起点を表したりします。そのような用法は、七十人訳旧約聖書 (LXX) においても見られることは知られています (T. Muraoka, *A Syntax of Septuagint* [Louvain/Paris/Bristol: Peeters, 2016])。しかし新約聖書においては、この用法は十分に検討されてこなかったように思われます。そのため、ヘブル語動詞の二詞一意 (verbal hendiadys) の用法を表すギリシア語を順次検討しています。LXX, 新約と見ながら、特に新約におけるギリシア語動詞の二詞一意 (verbal hendiadys) の用法をまとめています。**שוב** の訳語の検討の後、現在は **קום** の訳語の検討中です。

### 4. オンライン・セミナー

ウガリト語研究会 (2020年9月から、月一度、第一火曜日、午後8時-10時半)

ヘブル語聖書研究会 (2022年5月から、月一度、第三火曜日、午後8時-10時半)